

松本空港の滑走路端安全区域拡張における滑走路移設について

松本空港を北から南方向に撮影した写真
(松本建設事務所提供)



松本空港の滑走路端安全区域拡張における滑走路移設について

■滑走路の移設理由

- 滑走路端安全区域（RESA）は、航空機がオーバーラン等をした場合に衝撃等を軽減させる滑走路の両端に設ける施設です（図面の黄色■と赤色の■）。
- 国土交通省は、この施設の長さを90m以上、幅を滑走路幅の2倍とする新基準の指針を平成29年3月に策定しました。
- すべての空港が令和8年度までに新基準へ適用した整備に着手します。

■滑走路の移設概要

- RESAの形状を40m ■ → 90m ■ にします。
- 滑走路を南へ60m移設します。滑走路の長さ2,000mは変更ありません。
- すべての滑走路内の標識、滑走路内外の灯火も南へ60m移設します（図面の○他）。

